TOKIO MARINE Topics (物流関連速報)



東京海上日動火災保険株式会社 (2021年8月12日)

【続報4】世界的な港湾混雑による物流への影響(ロングビーチ・ロサンゼルス)

新型コロナウイルスの世界的流行により、世界各地の主要港では、港湾の混雑解消の目途が立たない状況が続いております。本号では、2021 年 7 月 20 日号でお伝えした米国ロサンゼルス港およびロングビーチ港の混雑状況、及び鉄道輸送の状況について続報をお伝えします。

1. 米国ロサンゼルス港およびロングビーチ港の状況

- サンペドロエリア(ロサンゼルス港およびロングビーチ港)での 2021 年 6 月のコンテナ滞留日数は、前月の 3.95 日から 4.76 日に増加しました。コンテナが 5 日以上港に滞留している割合も、前月の 15.5%から 23.6%と更に悪化しました。
- なお、両港の6月のコンテナ総取扱量は、対前年比23.74% 増の1,600,726TEUで、引き続き対前年比で増加となっています。
- ピーク時の2月から徐々に減少傾向であった沖合の待機船も、7月下旬から明らかに増加傾向にあります。5月には15隻前後だった状況から、7月31日時点では26隻が確認されました。これは、ユニオン・パシフィック鉄道がシカゴの鉄道ランプの混雑解消のために、7/18~7/25の期間、LA港/LB港からシカゴへの鉄道輸送を一時停止させたことをきっかけに、ターミナルでのコンテナ荷卸しオペレーション自体を抑えた結果、待機船が増えたものとみられています。

ロングビーチ、ロサンゼルス港の6月取扱実績

ong Beach 2021 2020 Balance Perc

2021	2020	Balance	Percentage
357,101	300,714	56,387	18.75%
116,947	117,538	-591	-0.50%
237,615	172,628	64,987	37.65%
12,634	11,300	1,334	11.81%
724,297	602,180	122,117	20.28%
	357,101 116,947 237,615 12,634	357,101 300,714 116,947 117,538 237,615 172,628 12,634 11,300	357,101 300,714 56,387 116,947 117,538 -591 237,615 172,628 64,987 12,634 11,300 1,334

Los Angeles

	2021	2020	Balance	Percentage
Inbound	467,763	369,188	98,575	26.70%
Outbound	96,066	109,585	-13,519	-12.34%
Empty	312,600	212,700	99,900	46.97%
Empty Inbour	0	0	0	0.00%
Total	876,429	691,473	184,956	26.75%

Both ports total

A	2021	2020	Balance	Percentage
inbound	824,864	669,902	154,962	23.13%
Outbound	213,013	227,123	-14,110	-6.21%
Empty	\$50,215	385,328	164,887	42.79%
Empty Inbour	12,634	11,300	1,334	11.81%
Total	1,600,726	1,293,653	307,073	23.74%

ロサンゼルス・ロングビーチ港湾局実績実績統計より

- 同エリアでの鉄道ランプでのコンテナ滞留の平均日数も前月の 10.5 日から 11.8 日とやや悪化。引き続き、中西部シカゴの 鉄道ランプでは想定外のコンテナ数とシャーシ不足が重なり混乱が長期化しています。中には 1 か月以上引取りができな いコンテナもあり、荷主にとって大きな負担になっています。
- コンテナの海上運賃の高騰やディテンション、デマレージといった問題に対して、2021/7/9 の大統領令にもとづき、米連邦 海事委員会(FMC)と米司法省反トラスト局はコンテナ船業界監督の観点で連携を進めています。
- また、これに関連し、2021/8/4 付で、FMC が 8 つの海運会社(CMA CGM, Hapag-Lloyd, HMM, Matson, MSC, OOCL, SM Line; and Zim)に対し、追加料金が適切に、法的義務に従って制定されているか説明することを求めており、これら 8 社は 2021/8/13 までに詳細報告する必要があるとのことです。
- 今後、ホリデーシーズンに向けた物流のピークシーズンを迎えるため、これからさらに混雑が長期化する恐れがあります。 上記情報につきましては、あくまで現時点での状況をご報告するものです。最新情報を常にご確認いただきたく、どうぞよろ しくお願いいたします。



【出展】日刊サン電子版 8/8 号

ロサンゼルス港 Port Optimizer http://volumes.portoptimizer.com

太平洋商船協会 PMSA https://www.pmsaship.som

JOC https://www.joc.com

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。



マリントピックス バックナンバー